

PTU フォーラム 2019 第 27 回職業能力開発研究発表講演会  
講演申し込み・論文の提出・発表について

令和元年 11 月 29 日（金）～30 日（土）に職業能力開発総合大学校（POLYTECHNIC UNIVERSITY (PTU)）において開催される「PTU フォーラム 2019」の「第 27 回職業能力開発研究発表講演会」において発表（口頭発表のみ）を希望される方は、下記の要領で期日までに申し込み手続きおよび論文の提出をお願いいたします。

記

1. 講演申し込み方法

「PTU フォーラム 2019（研究発表会） 講演申込書」を  
<http://www.uitec.jeed.or.jp/kiban/research/forum2019.html>  
からダウンロードして必要事項を記入し、発表者もしくは代表者が下記のアドレスあて電子メールでお送りください。

講演申し込みの締め切りは、令和元年 7 月 12 日（金）です。（厳守）

申込書送付先メールアドレス： [fukyu@uitec.ac.jp](mailto:fukyu@uitec.ac.jp)

2. 論文の作成・提出

論文は、次の「3. 原稿の書き方」に従って作成し、PDF ファイルを下記のアドレスあて電子メールでお送りください。なお印刷つぶれを防ぐため FAX での提出はご遠慮ください。

論文の締め切りは、令和元年 8 月 20 日（火）です。（厳守）

論文送付先メールアドレス： [fukyu@uitec.ac.jp](mailto:fukyu@uitec.ac.jp)

提出されました論文は論文委員会での審査を経て講演論文集として参加者に配布いたしますので、所定の期日までに必ず事務局まで送付してください。

なお、9 月上旬頃に事務局から講演申込者に対して、発表日時・会場及びセッションの連絡をさせていただきます。

3. 原稿の書き方

発表者は、以下の要領に従い論文の原稿を作成してください。原稿の具備すべき条件として、正確であること、客観的に記述されていること、内容、記述について十分な推敲がなされていることをご確認ください。

(1) 全般事項

目的、方法、結果と考察、結論などの章立てを行い、研究発表の内容をわかりやすく記述してください。ただし、発表区分が「学生」の方は、目的及び方法を

中心とした内容でも構いません。

(2) 文字数について

1編につき A4 用紙縦長 2 ページ以内 (約 3,000 文字 (表、図等を含みます。))  
です。必ず、2 ページ以内にまとめてください。

(3) レイアウトについて

テンプレートを使用して原稿を作成いただくことを強く推奨しています。テンプレートは、

<http://www.uitec.jeed.or.jp/kiban/research/forum2019.html>

からダウンロードしてください。テンプレートを使用しない場合であっても、必ずテンプレートと同一のフォーマットで原稿を作成してください。

(4) 他の著作物からの転載

図・表・写真を他の著作物から転載する場合は、出典を必ず明記するとともに、必ず事前に原著者に了承を得てください。

(5) 論文の審査

提出された論文の原稿が、体裁上最小限必要とされる条件が満足されているか、また、講演論文集に掲載される原稿として、ふさわしいものであるかどうかを判定するために論文委員会に諮ります。委員会で見出された疑義や不明な事項について修正をお願いすることがあります。修正を依頼された原稿が期日までに再提出されない場合は、発表を取り消したものとして取り扱います。あらかじめご承知おきください。

(6) 「技能科学研究 (旧：職業能力開発研究誌)」への投稿について

発表論文の内容を充実させた上で、職業能力開発総合大学校が発行する「技能科学研究」への投稿をお願いいたします (ただし別途査読があります)。

4. 発表について

発表の持ち時間は、発表時間 8 分、質疑応答時間 4 分です。他の発表が中断なく続きますので時間厳守をお願いいたします。

発表形式は口頭発表のみとなります。ノートパソコンと液晶プロジェクタを用いた発表となり、OHP の使用はできません。

発表用のノートパソコンの OS は Windows、プレゼンテーションソフトは Power Point となります。会場のパソコンでの動画や音声の再生に関しては、リンクの設定を含めて動作保証は致しかねますので、事前に各自でご確認をお願いします。発表用パソコンをご持参いただくことも可能ですが、接続ケーブルの準備、差し替え、差し戻し等も含めご自身でお願いします。

発表用データは各自 USB メモリでお持ち下さい。USB メモリ経由のウイルス感染がないよう、持参する USB メモリについては十分注意をお願いします。

## 5. 著作権の取扱い等

- (1) 講演論文集に掲載する投稿論文の著作権は、職業能力開発総合大学校に帰属するものとします。ただし、著者自身による学術教育目的等での利用（著者自身による編集著作物への転載・掲載、電子出版、複写して配布等を含みます。）について本校は、無条件で許諾します。著者は本校に許諾申請をする必要はありません。ただし、出典（論文誌名、ページ、出版年）を記載しなければならないこととします。
- (2) 講演論文集はフォーラムの開催に先立って発行され、著者全員に送付されます。講演論文集で発表された発明に係る特許権の取得を希望される場合には、講演論文集が発行される前に特許出願を済ませておくことをお勧めします。
- (3) 応募された方の個人情報厳正に管理し、第三者・他業者等に、情報の開示・提供をすることはありません。ただし、当校の事業のご案内・ご連絡のために使用させていただく場合があります。